

がん哲学学校 in 神戸

第10回メディカル・カフェ 開催のご案内

お茶を飲みながら、ゆっくりお話をしませんか？

「メディカル・カフェ」って？

メディカル・カフェとは、患者さん、ご家族、医療従事者等、様々な方が集まって、お茶を飲みながらゆったりと会話する場所です。

「医療の隙間を埋める」ために、定期的を開催する予定です。
たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？



開催日 : 平成 **28** 年 **11** 月 **12** 日 (土)

13 時~**15** 時 **30** 分 (受付 **12** 時 **30** 分~)

場 所 : 神戸薬科大学 **6** 号館 ラウンジ

プログラム

12 : 30 受付開始

13 : 00 開会の挨拶

13 : 10 講演 兵庫医科大学 集学的腫瘍外科学教授

笹子 三津留 先生

「医の原点は“愛”である」

14 : 10 メディカル・カフェ

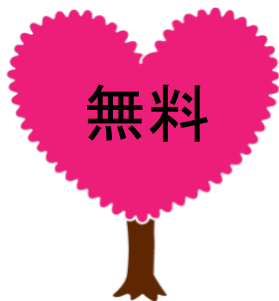
15 : 10 分かち合いの場 (全体での交流会・質問タイム)

15 : 30 閉会の挨拶





【笹子 三津留 先生】
兵庫県立神戸高校を卒業。
1976年、東京大学医学部医学科を卒業後、外科医として国立がんセンター中央病院に20年間勤務。
現在、兵庫医科大学集学的腫瘍外科学教授。
御影神愛キリスト教会にて、がん哲学外来・メディカルカフェ“こころのともしび”を開催中。



先着 20 名

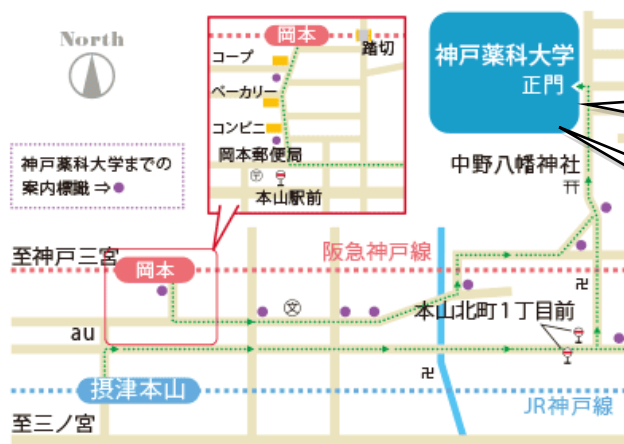
締め切り: 11月2日(水)

【がん哲学外来とは】 (<http://www.gantetsugaku.org/>)
がん哲学外来とは、順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座の樋野興夫教授が提唱する「医療の隙間を埋める」活動です。

がんであっても尊厳を持って人生を生き切ることのできる社会の実現を目指し、より多くのがん患者が、垣根を越えた様々な方と対話することにより、「病気であっても、病人ではない」安心した人生を送れるよう寄り添う場です。

たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？

本学でのメディカル・カフェは、学生も参加しております。ご了承ください。



Attention, please.
最後に心臓破りの坂があります！

阪急岡本駅、JR 摂津本山駅からタクシーで、1メーター、徒歩なら 20 分です。

お申し込み先 **FAX : 078-441-7837**

11月2日(水)までに下記に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。
お電話またはメールで確認の連絡をさせていただきます。

メディカル・カフェ 参加申込書

フリガナ		
お名前		
ご住所		
ご連絡先	電話番号	()
	メールアドレス	
ご勤務先		
お知りになったきっかけ		

お問い合わせ

神戸薬科大学 薬学臨床教育センター mail : cpec@kobepharma-u.ac.jp
〒658-8558 神戸市東灘区本山北町 4-19-1 TEL : 078-441-7836

主催：神戸薬科大学 薬学臨床教育センター、協賛：(株)スヴェンソン

後援：一般社団法人がん哲学外来、神戸新聞社、文部科学省がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン